

BCP と医工連携について 3 つの演題を学会発表

2021 年 7 月 14 日(水)

弊社主力事業である BCP(事業継続計画)と医工連携事業化推進について、弊社代表が学会発表します。

BCP の演題は、弊社が推進する GOA(目標志向行動)を BCP に取り入れた事例と成果について発表します。京阪神の 3 つの病院での BCP 策定実績に基づき、GOA がどのようにして活かされるかを紹介します。本来であれば聴講者とのディスカッションにより課題点を見つける予定でしたが、今回は質疑応答がございません。

医工連携については 2 つの演題があり、1 つは中電病院の元山明子氏と北浜製作所との共同開発案件の事例報告になります。元山氏には共同演者にもなって貰っています。

もう 1 つの演題は一般社団法人医療健康機器開発協会における医工連携のニーズ収集や活用に関する内容の発表であり、こちらは同協会理事でもあるベルピアノ病院の村上佳代氏が共同演者になっております。

第 23 回日本医療マネジメント学会は 6 月末に大阪国際会議場にて開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症ワクチンの大規模接種会場となった事で現地開催が急遽とり止めとなり、明日 7 月 15 日よりオンデマンドでの開催に切り替わりました。会期中、世界のどこからでも発表を見る事ができます。

弊社では学会発表を通じ、自社の考え方や活動について忌憚なき意見を集める努力をしています。

記

標 題 : BCP と医工連携について 3 つの演題を学会発表

演題名 : 1-C-01 BCP(事業継続計画)の実行性向上を目指した GOA(目標志向行動)基調の戦略策定
 1-E-41 看護業務への負荷最小化を目指した実用的なエア漏れ点検器具の医工連携による開発
 1-I-12 臨床業務改善を目指したマネジメントされた医工連携の環境整備

緒言

▽BCPとは？

- ▶ BCPとはbusiness continuity plan、事業継続計画
- ▶ 脅威に直面しても事業(business)を継続できるようにするための計画(plan)
- ▶ 脅威によって発生する危害や損害(hazard)を、
 1. 最小化するため、影響を及ぼす因子となる危険(risk)を取り扱う
 2. リスクを受け入れた上での対応策をBCPに盛り込む
 - ⇒ 損害保険によるリカバリーはリスク受容の常套手段
- ▶ 産業界では雇用や財産を守る事に重きが置かれ、復旧や事業再開に向けた計画策定が多い



『脅威』に直面しても医療を続ける、私たち医療従事者にとって当たり前のことを実行する。そのための計画ですね。

リスクを完全に受け持つことができなくても、それを受け入れた上で対策を講じる。答えは1つでは無くても良さそうですね。



Copyright NES & RISHI Kenichi. All Rights Reserved.

学会発表用スライドの一例

時 期 : 2021 年 7 月 15 日～7 月 30 日まで学会ホームページにてオンデマンド配信(要参加登録)

問合先 : NES株式会社 お客様係 info@24med365.net

以上